

● 診療科の特色

一般歯科治療(むし歯や歯周病、義歯など)のほか、口腔粘膜疾患や顎関節疾患の治療、外来での埋伏歯抜歯などの小手術を行っている。

また、歯科衛生士による周術期等口腔機能管理(心臓血管外科手術・臓器移植・頭頸部領域・消化器領域など)を推進し入院患者の口腔健康管理を行っている。外来患者においては糖尿病をはじめとする全身疾患を有する患者の歯周病管理も推進している。院内チーム活動として、緩和ケアチーム・人工呼吸器サポートチーム・栄養サポートチーム等にも歯科衛生士が参加しチーム医療にも重点を置いている。

● 診療実績

1. 外来における年間口腔内手術件数

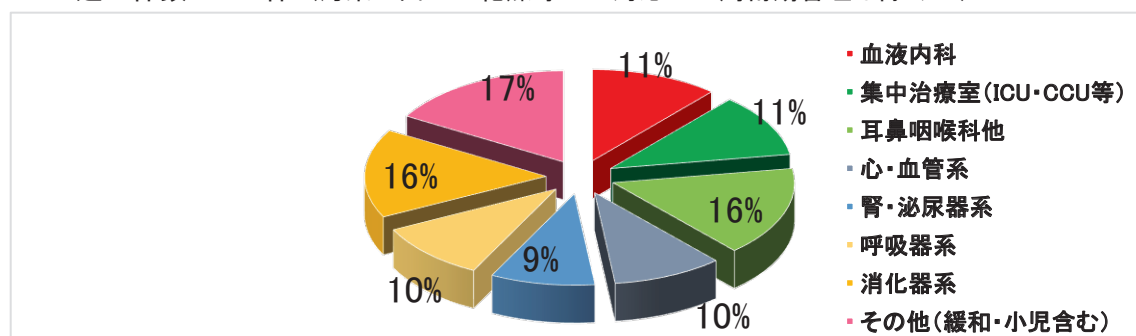
	手術名	件数
1	埋伏歯抜歯	230
2	歯根端切除術	11
3	口腔良性腫瘍摘出術	10
4	その他	18

2. 歯科衛生士が行う専門的な口腔機能管理 (医科からの紹介により実施)

	実施内容	件数
1	周術期口腔機能管理(全身麻酔下での手術・移植・CRT 含む)	478
2	入院患者の訪室(ベッドサイド)での口腔ケア	242
3	糖尿病教育入院患者の歯周病管理	62
4	ビスホスホネート製剤・デノスマブ製剤導入前の口腔管理	81
5	外来の一般患者の歯周病管理	175(延べ)
6	その他(外来化学療法患者や障害児等々の口腔管理など)	205

3. 病棟別 ベッドサイドでの専門的口腔ケア実施件数

延べ件数 913 件 (汚染・出血・乾燥等への対応 * 周術期管理は除く)



● 研究業績

1. 学会、研究会

- 1) S. Nozaki; Y. Tsutsumi; Y. Takasaki; H. Yoshikawa; T. Shinya; R. Souta; N. Nakamoto; K. Marukawa; T. Usami; J. Sunami; M. Takashima; K. Tanaka; R. Nishizawa; S. Yanase; K. Negoro; A. Negishi; H. Okumura; Y. Otsuka; Y. Honda; H. Otsuru; T. Arika; T. Nakashima; H. Nagasaka; Y. Watanabe; M. Kajiya; H. Senpuku; H. Iwabuchi; Predictors of early postoperative pneumonia after oncologic surgery with the patients receiving professional oral health care: A prospective, multicentre, cohort study; J Perioper Pract.31(7-8);289-295.2020 Jul

2) 座長

新しい歯科用局所麻酔薬<アルチカイン製剤>の開発はどこまで進んでいるのか

演者: 宮脇卓也(岡山大学)

角南次郎

第48回日本歯科麻酔学会総会・学術集会共催セミナー

2020年10月10日

3) Pycnodysostosis患者に対する歯根端切除術の経験

角南次郎, 美濃明希, 宮脇卓也

第29回日本有病者歯科医療学会学術大会

2020年7月18日

2. 講演

1) 歯科領域の難治性疼痛疾患

角南次郎

岡山大学歯学部臨床教授講義

2020年10月27日